映像情報メディア学会・技術セミナー2017

映像メディアをめぐる新技術 ～実用を間近に控えた技術動向～

刻々と進化する映像技術の世界では、2020年の東京オリンピックをマイルストーンとしてスーパーハイビジョンや次世代携帯における大容量映像伝送など、実用化を目指した技術開発が進んでいます。一方、バーチャルリアリティに代表される新たな映像表現も日々生み出されています。このような状況を踏まえ、関連する技術に注目し最新の技術動向を紹介します。どうぞ奮ってご参加下さい。

- 日 時 2017年3月8日（水）13時30分(※)～16時30分
※ 開場・受付開始は13時です
- 会 場 さっぽろテレビ塔 すずらん・はまなす会議室(定員 100 名)
(札幌市中央区大通西1丁目)
- 参加費 無料(会員、非会員とも)
- 申込み 3月6日(月)までに hokkaido@ite.or.jp までメールにてお名前・ご所属を明記の上、お申し込み下さい。
※ 締切日前に定員に達した場合には、その時点で申し込み受付を終了致しますので、お早めにお申し込み下さい。

■ 講演内容

13:30	開講・学会挨拶
13:35	講演1 「実用放送を見据えた8K/4K-SHV放送の現状」
シャープ(株) 通信・映像技術研究所
副所長兼第五研究室長 吉田 育弘氏 (※調整中)
14:35	講演2 「第5世代 次世代移動通信システムの開発動向」
(株)NTTドコモ 先進技術研究所 5G推進室 5G方式研究グループ
主任研究員 岸山 祥久氏
15:35	講演3 「360度動画の開発 ～HBC VRとは～」
北海道放送(株) メディアビジネス局デジタルメディア部
部長 小川 哲司氏
16:30	終講